

地域類型化機能の搭載

- ・ 比較対象自治体の絞り込み機能を強化。
- ・ 人口密度や財政力指数など、より多角的な指標の組合せに基づき、類似した自治体同士での比較を行う。

現在の機能

地域と人口規模のみにより、比較対象とする自治体を絞り込むことができる

【指定できる条件】（2指標）

- 人口規模 ※
- 地域／都道府県 ※

※ 選択肢による条件指定



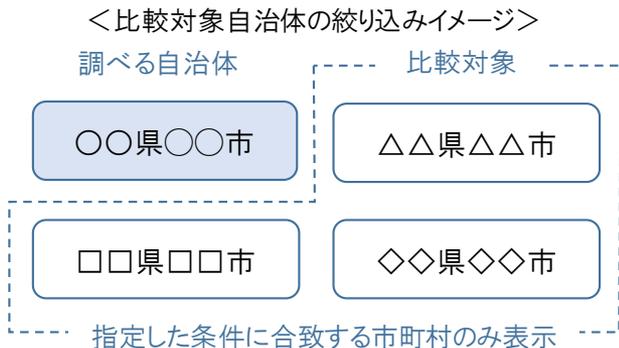
追加機能

より多角的な条件を組み合わせることにより比較対象を絞り込む（＝自治体を類型化する）

【指定できる条件】（都道府県7指標、市町村17指標）

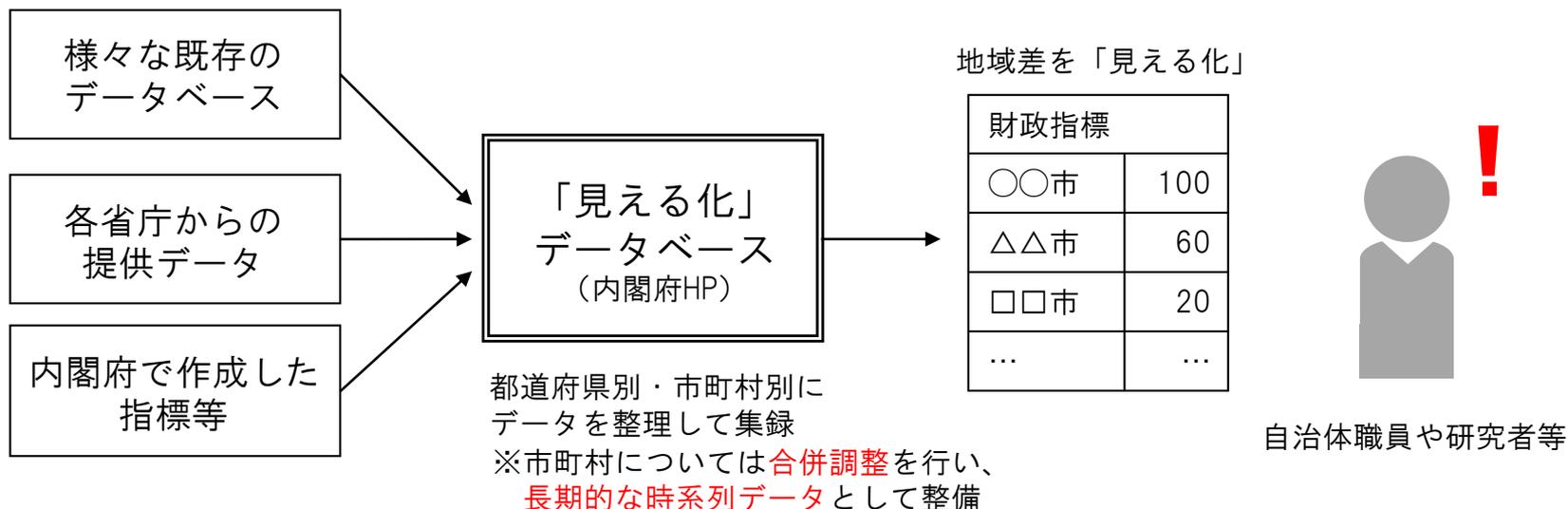
・ 人口規模 ○ ・ 人口密度（総面積／可住地面積） ○	人口
・ 65歳以上人口割合 ○ ・ 75歳以上人口割合 ○	高齢化
・ 産業別人口比率 ○ ・ 昼間人口比率 ○	経済
・ 財政力指数 ○ ・ 市町村合併履歴の有無 ※ ・ 定住自立圏設定の有無 ※ ・ 連携中枢都市圏設定の有無 ※	行財政 等

○ 数値による条件指定
※ 選択肢による条件指定



経済・財政と暮らしの指標「見える化」データベース

- ・自治体単位の財政データと、それに関連する経済、社会、生活指標等について、7分野670系列のデータを集録^(※1,2)。
- ・様々な財政指標等について地域差を「見える化」することにより、利用者に「気付き」を与え、行動の変容を促す。



※1：7分野とは、①地方行財政、②社会保障、③社会基盤、④教育、⑤人口、⑥経済、⑦暮らし

※2：「見える化」データベースのページ内に意見投稿フォームを設けており、追加すべきデータ等について随時意見を受け付けている。